

2020年4月7日

報道関係者 各位

日本初出土の多鈕鏡鑄型など209点 春日市出土重要遺物が市指定文化財へ

奴国の青銅器官営工房と称される須玖岡本遺跡坂本地区と、最古級の青銅器鑄型が多数出土した須玖タカウタ遺跡の青銅器生産に関連する遺物など209点が春日市指定文化財になりました。

この中には、坂本地区から出土した、一度に49個の銅鑄^{どうぞく}を作ることのできる完形の鑄型や、須玖タカウタ遺跡出土の北部九州でほとんど例のなかった土製鑄型、日本初出土の多鈕鏡^{たちゅうきょう}鑄型を含みます。



▲銅鑄鑄型（須玖岡本遺跡坂本地区出土）

記

- 1 指定日 2020年2月21日
- 2 内容 (1)須玖岡本遺跡坂本地区3～6次調査出土分
青銅器・ガラス製品生産関連遺物及び青銅器・土器類 計72点
(2)須玖タカウタ遺跡2・5次調査出土分
青銅器生産関連遺物及び土器類 計137点
- 3 その他 今回の指定を記念し、8月1日（土）から展示会を開催する予定です。記者向けの内覧会も予定していますので、改めてお知らせします。
- 4 担当課 春日市教育部 文化財課 調査保存担当
春日市岡本3丁目57番地（春日市奴国の丘歴史資料館）
TEL 092-501-1144 FAX 092-573-1077
E-mail nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

以上

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

電話 092-584-1111(代)

Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>